# 会長講演(学会宣言)

吉村紳一 兵庫医科大学脳神経外科学講座

# 第32回 NPO法人

The 32nd Annual Meeting of The Japanese Society for Neuroendovascular Therapy





# 日本脳神経血管内治療学会学術総会

会期:2016年11月24日(木)-26日(土)

会場:神戸国際展示場

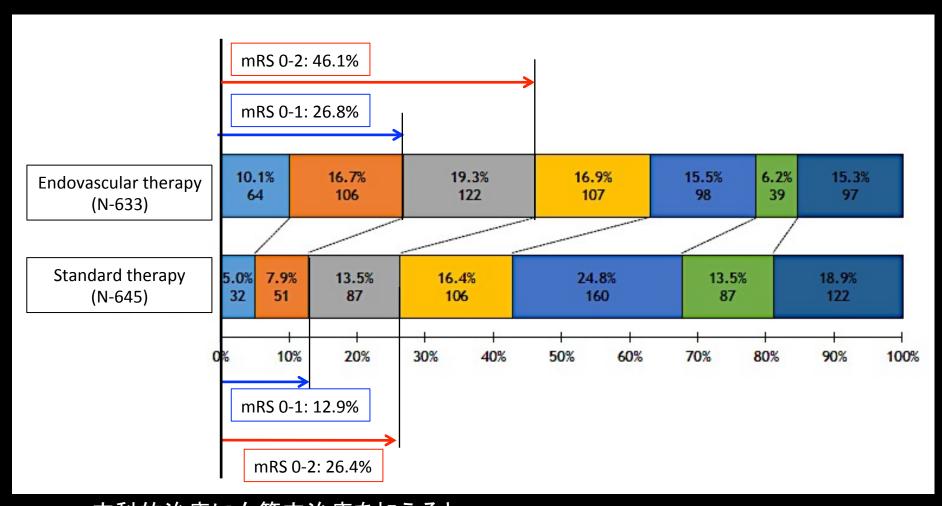
会長: 吉村 紳一

(兵庫医科大学 脳神経外科)



### 血管内治療の効果が証明された

- HERMES: 5つのランダム化比較試験のメタ解析 -



内科的治療に血管内治療を加えると mRS 0-1 (社会復帰率)が約14%、mRS 0-2 (自宅復帰率)が約20%増加する

### 何より、この治療で

私は自分の恩師と 自分の母親を救った

この素晴らしい治療を全国の多くの患者に届けたい しかし一刻を争うこの治療を、 自分たちだけで行うことは出来ない

Above all, with this treatment,

I saved my mentor and my mother.

We 'd like to perform this therapy as possible all over the country, But it is impossible to do by ourselves because it has time limit.

# 脳梗塞に対する血管内治療の 普及に関する学会宣言 (神戸宣言)

Society's declaration regarding the spread of acute stroke intervention

(Kobe declaration)

#### 第32回 NPO法人日本脳神経血管内治療学会 学術総会 会長 吉村紳一

Shinichi Yoshimura, President of the 32<sup>nd</sup> annual meeting of Japanese Society of NeuroEndovascular Therapy (JSNET)

# 血栓回収療法の エビデンスは確立した

### 米国ガイドラインでも推奨された (AHA guideline)

- 2015年に複数のランダム化比較試験でその有効性と安全性に関するエビデンスが確立した。
- 米国のガイドラインでは以下の条件に一致する患者には治療を行うべきと記載されている(クラスIa)
  - a. 発症前に自立している(mRS 0, 1)
  - b. ガイドラインに沿ってrt-PA静注療法が施行された例
  - c. 内頚動脈または中大脳動脈近位部急性閉塞例
  - d. 18歳以上
  - e. 神経症状がある(NIHSS 6点以上)
  - f. 脳梗塞の範囲が限定的(ASPECTS 6点以上)
  - g. 発症6時間以内に血管内治療が開始可能

# しかし

# 治療を受けられない患者が たくさんいる

### 脳梗塞による死亡数は年間6万6,058人

厚生労働省「平成26年 人口動態統計(確定数)の概況」より

#### 現在の治療件数は

t-PA静注療法 約10,000例

血管内治療 約6,000-7,000例

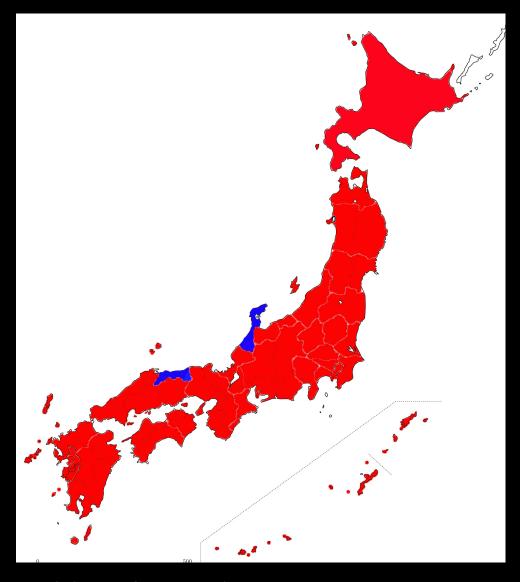
No. of deaths due to ischemic stroke was 66,000/year in Japan.

IV t-PA was performed for 10,000 patients, and thrombectomy for 6,000-7,000 pts.

# 転送または出張でも カバーされていないエリアがある

#### カバーされていないエリアがある都道府県(赤色)

全県をカバーできているのは 鳥取県と石川県のみ



All prefectures excepting Ishikawa & Tottori have uncovered areas by thrombectomy (red).

# それはなぜか?

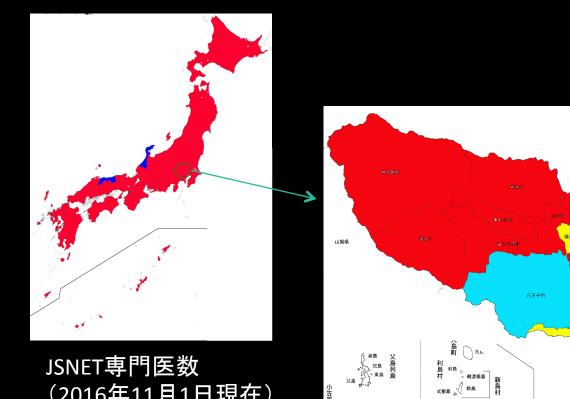
### 理由1

### 専門医がいないエリアが多い

Reason 1

There are many areas where neuroendovascular physician is not working.

### 会専門医配置マップ:東京都



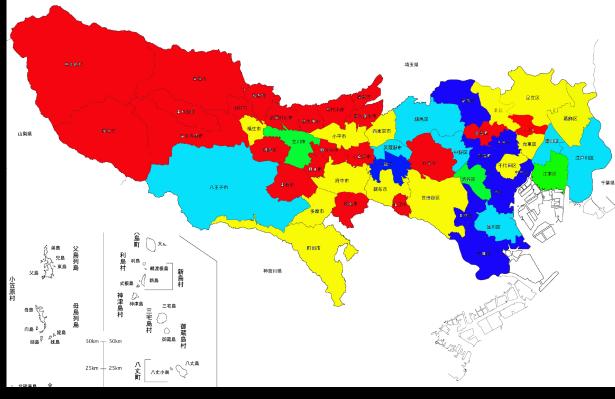
(2016年11月1日現在)

青 5人以上 水色 3,4人

緑 2人

黄 1人

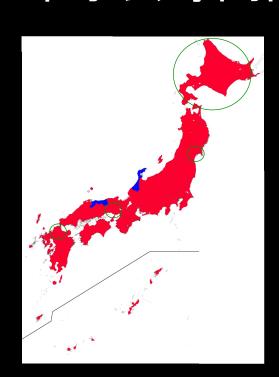
赤 0人



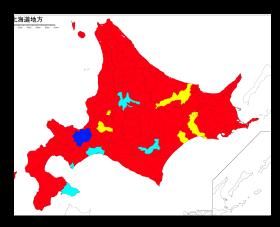
東京都は23区に集中しており、西部には不在

Neuroendovascular board physicians are in the center of Tokyo.

### 本学会専門医配置マップ:他の主要都市



北海道



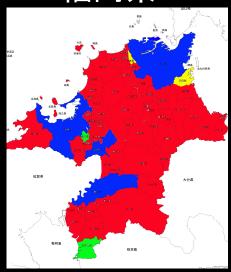
宮城県



兵庫県



福岡県



JSNET専門医数 (2016年11月1日現在) 青 5人以上

水色 3,4人 緑 2人

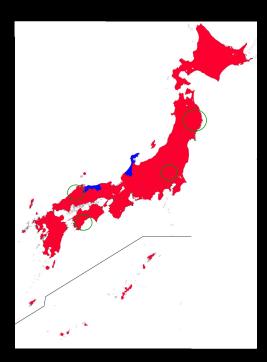
黄 1人

赤 0人

専門医が主要都市に集中している

Board physicians are in the main cities.

### 本学会専門医配置マップ:地方都市

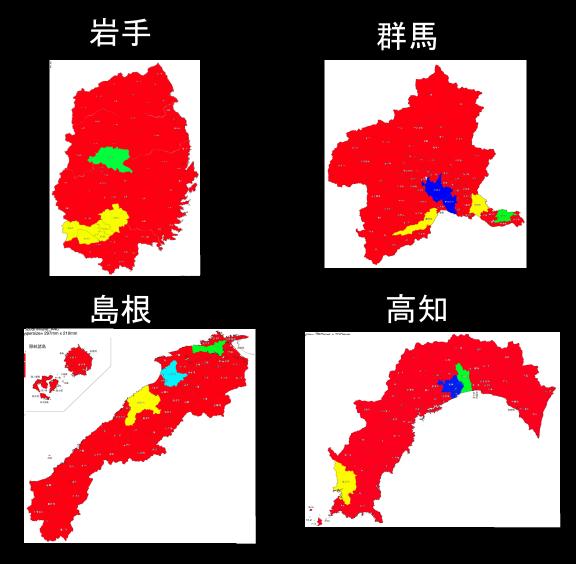


JSNET専門医数 (2016年11月1日現在) 青 5人以上 水色 3,4人 緑

黄

赤

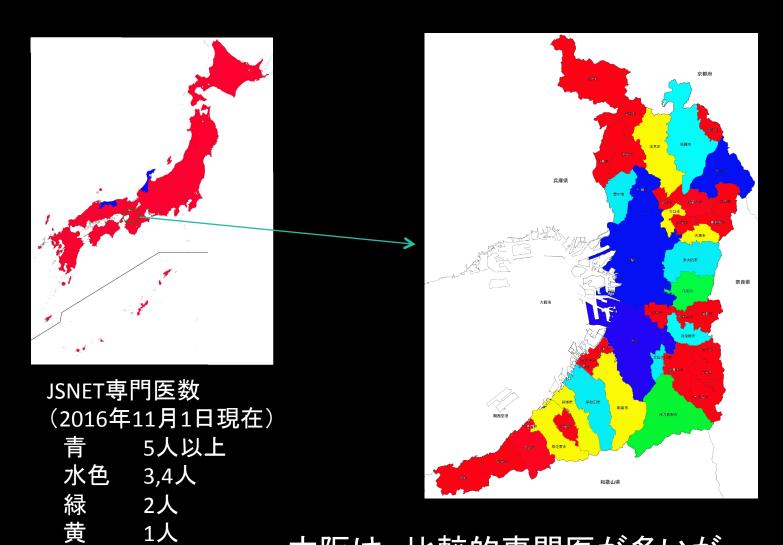
2人 1人 0人



他の地方都市は専門医が少ない

The other local areas seem to be lacking board physicians.

### 本学会専門医配置マップ:大阪府



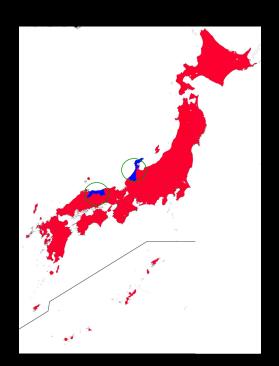
赤

0人

大阪は、比較的専門医が多いが、 全域カバーされていない

Osaka is not fully covered despite of rich number of physicians.

### 本学会専門医配置マップ:地方都市



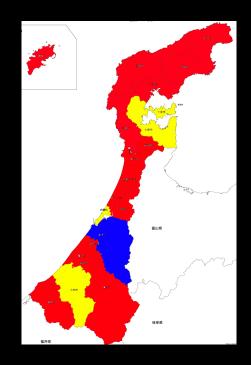
JSNET専門医数 (2016年11月1日現在)

青 5人以上 水色 3,4人

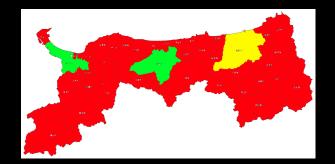
緑 2人 黄 1人

赤 0人





#### 鳥取県



しかし、石川県と鳥取県は専門医は多くないが 全県カバーされている

On the other hand, Ishikawa and Tottori are fully covered 19 despite of less number of physicians.

### 理由2

# 連携が不足している

Reason 2

Coordinations between hospital are not enough.

# 各エリアの実態調査と 連携の強化が必要

It is necessary to investigate the current status in each area and to strengthen coordination.

### 3つのAction plan

- 1. 調査と公表
- 2. 啓発
- 3. 実践

#### **Action Plan 1**

調査と公表

血栓回収療法が受けられないエリアを正確に 調べ、その情報を公表する

We'll investigate the exact areas uncovered by thrombectomy, and announce them officially.

#### **Action Plan 2**

#### 啓発

この治療が有効であることを 全国に知らせる (治療が受けられないエリアにも)

Next, we'll announce the efficacy of thrombectomy all over the country, including the uncovered areas.

#### **Action Plan 3**

#### 実践

この治療をできるだけ多くの患者に行うための 支援をする それには多くの方の協力が必要

We'll assist to perform thrombectomy as many as possible. For this purpose, we need a lot of helps.

# とにかく患者を救おう!

# みんなの知恵を集めて

# 様々な壁を越えて

# 全ての脳梗塞患者を救う体制を出来るだけ早く実現しよう

# 脳卒中になっても困らない国 を目指して

Lets establish the system to save all the stroke patients ASAP, aiming the country where all the stroke patients are well treated.

# 日本を救え! RESCUE Japan!

### これが私たち会員の使命

そして

### わが国の急性期血栓回収療法の ネクストステージ

This is our member's mission,

and

the next stage of acute thrombectomy in our country.

### RESCUE-Japan Project

全ての脳卒中患者を救うプロジェクトを開始します

皆様のご協力をお願い致します

We are going to start a new project to save all stroke patients in Japan.